

# 5脚LEDバルーン投光機



投光器・バルーンライト  
レンタル専門店

笑顔のバトンタッチ  
上州物産株式会社

## 目次

- ・メーカー取扱説明書
- ・返送時梱包手順

〒379-2166

群馬県前橋市野中町369-2

TEL：027-289-6080

FAX：027-289-6166

緊急連絡先：080-5643-7181

# 【レンタル商品の消費電力を御確認下さい】

消費電力は商品に記載されています。

ご利用商品によっては、たこ足配線等が原因で電圧が低下する恐れがありますので、ご注意下さい。

電圧が低下すると、商品が正常に動作しない場合がございます。

突然作動しなくなった場合は、建物のブレーカーが落ちた可能性がございます。

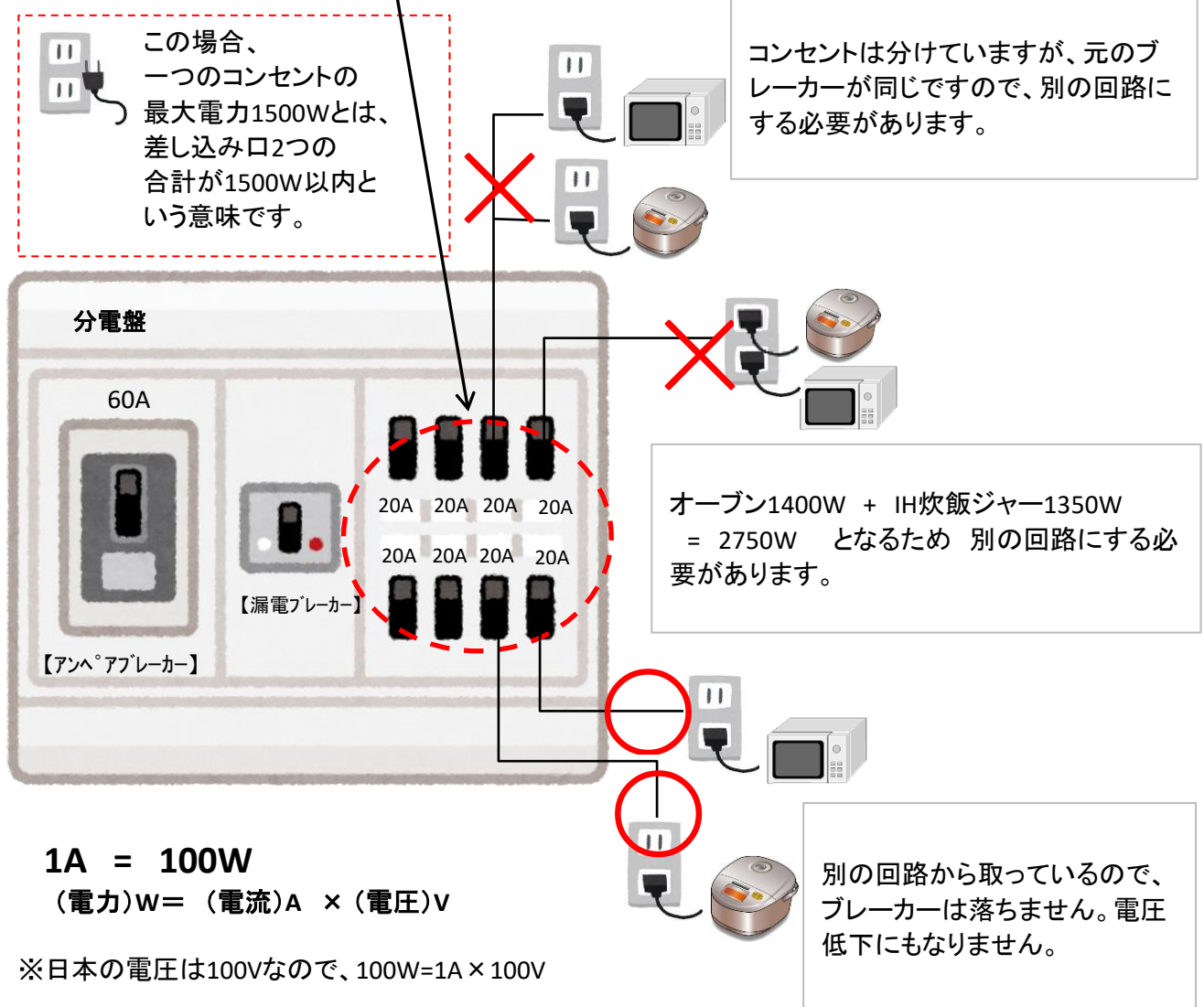
また、一つのコンセントの最大電力は1500Wまでとなります。

複数台の電化製品を使用する場合、コンセントを分けても元となるブレーカーが同じ場合は電圧低下となる可能性が高いです。

その場合、コンセントを分けるのではなく、ブレーカーの回路を分けてお使いください。

商品を正常にご利用いただく為に、お客様の利用環境を御確認ください。

## 【容量20Aの安全ブレーカー】

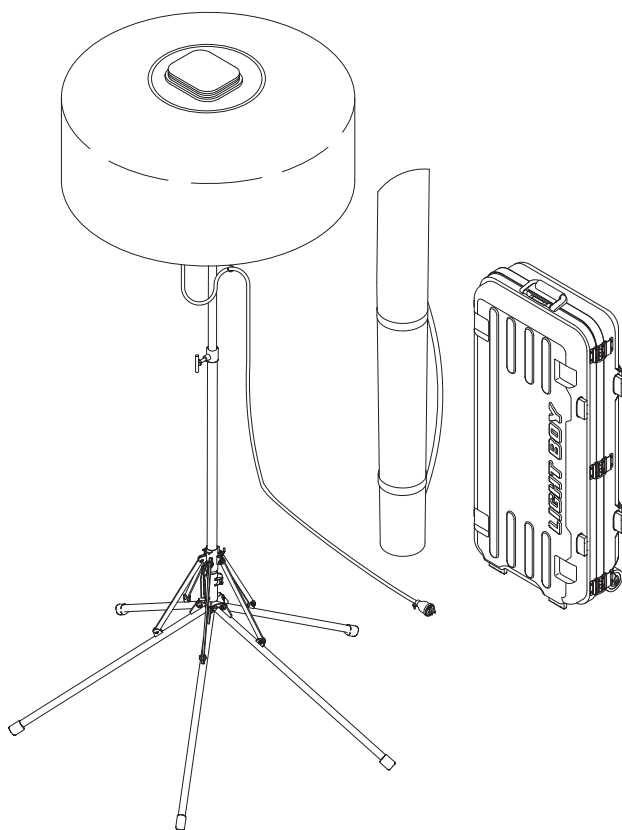


# OPERATION MANUAL

## 取扱説明書

# LIGHT BOY

MODEL **LB080WS-2**  
**LB080CS-3**



当製品を安全に、また正しくお使いいただくために、必ず本取扱説明書をお読みください。  
誤った使い方をすると、事故を引き起こすおそれがあります。  
お読みになった後も必ず製品に近接して保管してください。

ご不明な点についてはライトボーイ販売会社・特販店にお問い合わせください。

このたびは  
移動式投光機ライトボーイ LB080WS-2/LB080CS-3 を  
お買い上げいただきまして  
ありがとうございます

## はじめに

- この取扱説明書は、LB080WS-2/LB080CS-3 の取扱方法と使用上の注意事項について記載しています。  
ご使用前には必ず、この取扱説明書を熟読のうえ、正しくお取扱いいただき、最良の状態でご使用ください。

- この取扱説明書をお読みになった後は、いつでも使用できるようにお手元に大切に保管してください。

- この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、速やかにお買い上げの販売店にご請求ください。

また、ご不明な点やお気づきの点がございましたら、お気軽にライトボーイの**販売会社・特販店**にご相談ください。

- 品質・性能向上あるいは安全上の事情で使用部品の変更をおこなうことがあります。
- 本製品を廃棄する場合は適切に処分してください。

### 【事業所から排出する場合】

事業所の所在する地方自治体(都道府県もしくは一部の政令指定都市、中核市)の排出ルールに従って、適切に処分してください。

### 【家庭から排出する場合】

お住まいの市区町村の排出ルールに従って、適切に処分してください。

取扱説明書 名称	LB080WS-2/LB080CS-3	コード NO.	B-0000569-00
----------	---------------------	---------	--------------

# 安全に使用していただくために

---

本製品は、本書に記載した使用方法に従ってお使いいただく限り、お客様に十分満足いただけるものと信じております。

しかし万一、以下に示した注意を守らない場合は、やけど・けが・火災などの重大な損害が発生するおそれがあります。

くれぐれも、以下の諸注意をていねいに読み、十分理解されてからご使用ください。

- 本文中、および本製品に貼付けした警告表示で使用している安全標識とその意味は、つぎのとおりです。



その警告文に従わなかった場合、死亡または重症を負うに至る切迫した危険性を示します。



その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う可能性がある危険性を示します。



その警告文に従わなかった場合、軽傷または中程度の障害を負う可能性がある状況を示します。また物的損害の発生のみが予測される場合も示します。

# 目 次

---

■ 安全上のご注意	4
■ 警告表示（ラベル）の貼付位置	10
■ 各部の名称	13
■ 組立て方法	14
■ 点灯・調光・消灯	18
点灯	18
調光	19
静音モード	19
消灯	19
■ 収納方法	20
■ 各部の交換方法	24
■ 文字シートオプション	26
■ 点検・整備・保管	27
■ 配線図	29
■ トラブルシューティング	30
1. 照明部	30
2. フィルタ清掃方法	37
■ 主要諸元表	38
■ わからないことや、故障したら	40

# 安全上のご注意

## 設置

### 強風時はマストの高さを下げてください



強風時にマストを伸ばしたまま使用すると、投光機が転倒し大事故になるおそれがあります。

- 風でバルーンがへこむときはマストを下げて使用してください。マストを下げて大きくへこむときは使用を中止してください。
- 安定のため使用時は必ず脚部に砂袋などの重石をつけ、五脚の固定をおこなってください。

- ◆ 強風時とは風速 7m/s 以上。(傘がさしづらい、風に向かって歩きづらいなどの状態)
- ◆ 半径 5m 以内の安全を確保して使用してください。

### 平坦な場所に設置してください



不安定な場所に五脚を設置すると投光機が転倒、破損するおそれがあります。



足元に注意して設置してください。

- 転倒防止のため開脚部を完全に開くことのできる平坦な場所に設置してください。

### ノブはしっかりと締めてください



ノブが緩んでいると灯部やマストが落下し、けがや破損のおそれがあります。

- 組立時や高さの調節中に手などははさまないように注意してください。

### 火気の近くに設置しないでください



火気の近くに設置したり、火気を近づけると火災のおそれがあります。

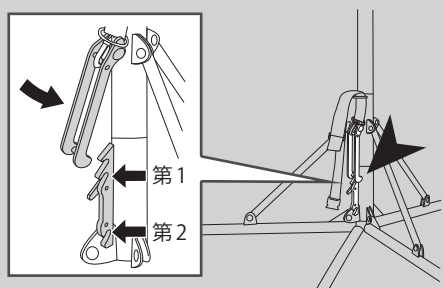
- 投光機の周囲に火気や引火しやすいものがないか確認して設置してください。

### フックをかけてください



使用時は必ずフックをかけてください。フックをかけないで使用すると転倒し、事故につながるおそれがあります。

- 第2フックは第1フックより 385mm 灯部の位置が高くなります。



## 運搬

### 高さに注意してください



**危険**

マストを伸ばしたままで運搬するとガードなどの障害物に衝突し事故や機械が破損するおそれがあります。

- 車で運搬する時は、収納状態にして運搬してください。

### 運搬時に灯部を直接下に置かないでください



**注意**

灯部を荷台等に横置きすると、布が摩擦で切れるおそれがあります。

- 運搬時はバルーンカバーをかけ、毛布等で保護し荷台などで動かないようにしっかり固定してください。

### 強い衝撃に注意してください



**注意**

強い衝撃が加わるとランプ寿命が著しく低下したり、破損するおそれがあります。

- 移動、運搬時や積み下ろしなど十分注意してください。

### 周囲の安全を確認してください



**注意**

投光機は重さがありますので、移動時に接触するとけがや破損のおそれがあります。

- 移動時は周囲に人やものがないことを確認してください。

### 持ち運びに注意してください

- 収納ケースがしっかり閉まっている事を確認してから運搬してください。
- 脚部は重さがありますので、持ち運びの時は両手で持ち、マストが伸びないようノブを締めてください。
- 手をはさんだり落としたりしないよう注意して、ケースに入れて運んでください。
- 運搬時にマストが伸びないよう注意してください。

## ■ バルーン

### ランプ点灯中はバルーンに触れないでください



点灯中および消灯直後の灯具は高温ですので、やけどをするおそれがあります。十分に冷めてから作業してください。



火気を近づけると破れて使用できなくなります。バルーン布が破れた状態で使用すると、バルーンが十分に膨らまないうえ、異物の侵入や水分の付着等がおこり、ランプが点灯しない場合があります。

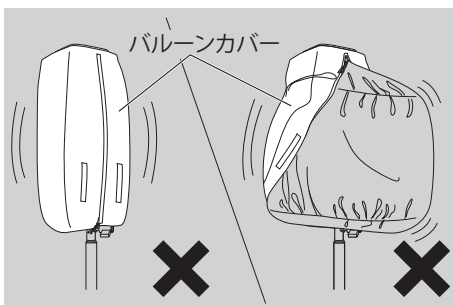
- 点灯中にバルーンを押しったり叩いたりしないでください。また、ファスナーを開いてランプに触れたりしないでください。
- バルーンは布製です。バルーンに火を近づけたり、鋭利な道具で刺したりしないでください。

### バルーンカバーを収納してから点灯してください



バルーンカバーがかぶった状態で点灯するとカバー内部が高温になり、発煙・発火、投光機が損傷するおそれがあります。

- 点灯時は必ずバルーンカバーを完全に開き、バルーン布がきちんと膨らむ状態で使用してください。
- バルーンカバーをバルーン上部に収納した状態で点灯してください。

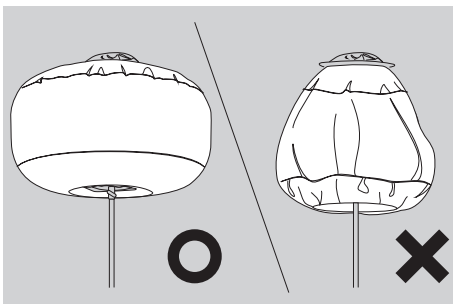


### バルーン布のファスナーを完全に閉めた状態で点灯してください



ファスナーが閉まっていないとバルーン布が十分に膨らまず、バルーン内部が高温になり、発煙・発火、投光機が損傷するおそれがあります。

- 点灯時は必ずファスナーが完全に閉まっていることを確認してください。
- バルーン布がしっかり膨らむ状態で使用してください。



## 使用後はバルーンカバーを掛けてください



**注意**

バルーン布は消耗品です。日照下での放置、風雨など、状況により劣化が早まる場合があります。

- 使用しない時は泥や汚れを落とし、バルーンカバーを掛けて保管してください。

## マスト操作

### マスト昇降時は注意してください



**危険**



マスト上昇時は、電線に注意してください。接触すると感電するおそれがあります。



**警告**



マスト昇降時は、マストに指等を挟まれないように注意しておこなってください。



**注意**

マスト上昇時は、頭上に何も無いことを確認してください。接触すると機器や接触物が破損するおそれがあります。

- マスト昇降操作は周囲の安全を確認してゆっくりとおこなってください。

## 発電機

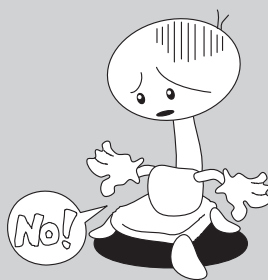
### 出力に余裕のある発電機を使用してください



**注意**

発電機のマッチングの問題により、点灯しない場合があります。

- 負荷に対して余裕がないと発電機の寿命が短くなるとともに、ランプの消灯または点滅の原因になります。



### 電源プラグをさしたままで発電機の始動・停止をしないでください



**注意**

電源プラグをさしたままエンジンを始動・停止すると発電機が破損する場合があります。

- 始動直後および停止時の発電機は状態が不安定となりますので、発電機が安定してから電源プラグをさしてください。また、必ず電源プラグを抜いてからエンジンを停止してください。

### 発電機の取扱注意事項を守ってください

- 詳細はお手持ちの発電機の取扱説明書を参照してください。

## 点灯時

### 感電、漏電に注意してください



投光機や操作者がぬれた状態、またはぬれた手で操作すると、漏電等の故障になるばかりではなく、操作の際に感電するおそれがあります。

- 投光機は防水型ではありません。雨や雪の中、水しぶきのかかるような場所で使用したり、水たまり等に浸水させて操作しないでください。
- 水没した場合は使用を中止してください。

### 電源プラグや端子部に注意してください



作動中は電源プラグや端子部に触れないでください。感電のおそれがあります。



AC 線に異常な発熱がみられた場合、ただちに使用を中止してください。

- プラグによごれや異物がないか確認したうえで、コンセントにしっかり差してください。
- 使用しない時はプラグを抜いてください。

### 強い衝撃に注意してください



強い衝撃が加わるとランプ寿命が著しく低下したり、破損するおそれがあります。

### 周囲温度に注意してください



温度が 40℃ 以上の高温で使用すると自動で調光、又は消灯します。

- 周囲温度 -10 ~ 40℃ の場所で使用してください。

### 他機器との併用時は発電機の容量を確認してください

- 発電容量を超えた場合、ランプの消灯などの原因になります。

## 点検・整備・保管

### 点検・整備をおこなってください

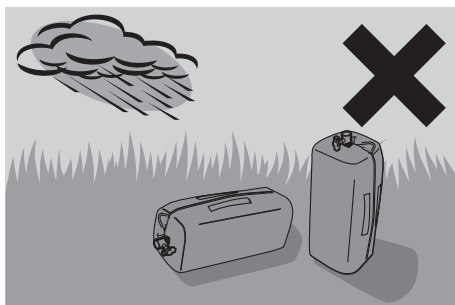
**⚠ 注意** マストのメンテナンスにはグリスをご使用ください。浸透潤滑剤、パーツクリーナーはマストの動きが悪くなるおそれがあります。

- 使用前、使用后や長期保管前には泥や汚れを落とし、注油・グリスアップなど必ず点検・整備をおこなってください。
- 金属同士が擦れ合う部分には、定期的に注油・グリスアップをおこなってください。
- 故障や異常を感じたら直ちに使用を止め、点検・整備等をおこなってください。

### 高温、多湿を避けて保管してください

**⚠ 注意** ケースを火の近くなど高温になる場所に置くと変形やコゲ、火災の原因になるおそれがあります。

- 灯部を保管する場合は、水漏れ等を防ぐために直接地面に置かないでください。
- ファンの空気吸込口を上にして屋外に保管しないでください。
- バルーン布は消耗品です。使用環境や保管状況などにより劣化が早まる場合があります。使用しない時は泥や汚れを落とし、灯部はバルーンカバーを使用して保管してください。
- 保管前には必ず泥や汚れなどを落とし、金属部分に注油・グリスアップをおこなってください。
- 保管する時は灯部、五脚に分解しケースに入れて保管してください。
- 保管は、できるだけ室内で行ってください。
- やむを得ず屋外で保管する場合は、防水シートで覆い雨や雪にさらされないようにしてください。



## 基本注意事項

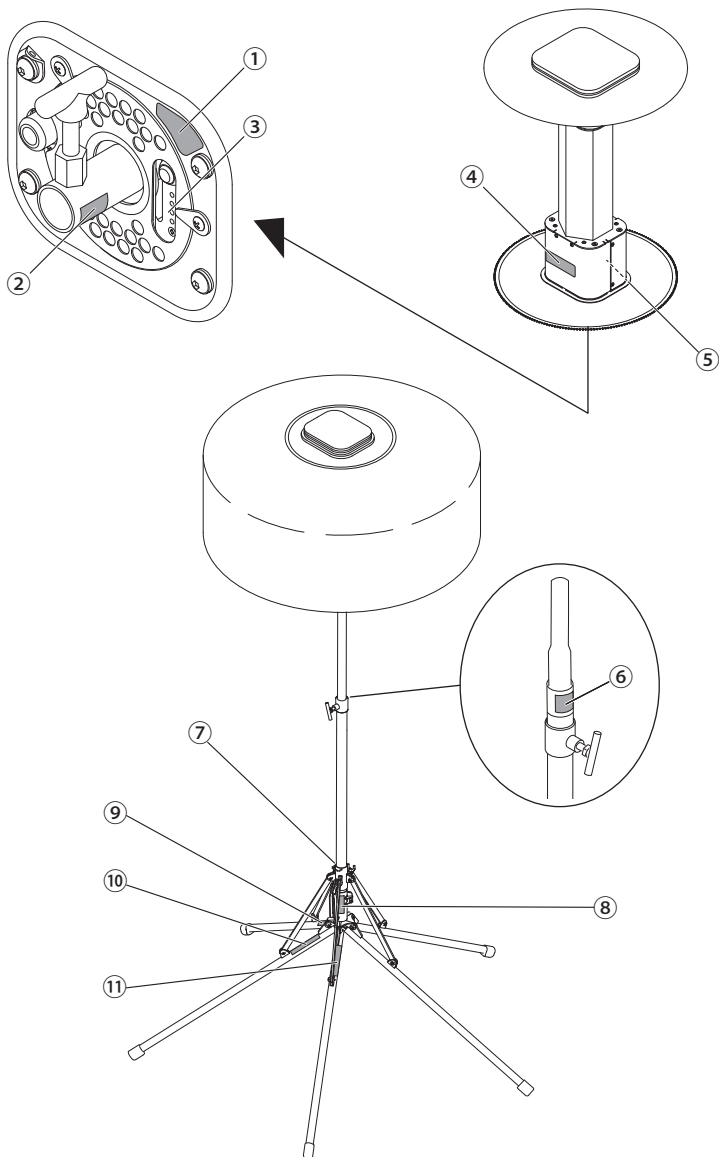
### 基本を守ってください

- 飲酒時に取扱わないでください。
- 過労や睡眠不足などで体調が悪いときは取扱わないでください。
- だぶだぶの服、装飾品など機械部品にひっかかる可能性のあるもの、また油などの付着した作業着は引火しやすいので着用したまま取扱わないでください。
- けが防止のため服装は常にきちんとし、靴はすべり止めのついたものを着用してください。
- 改造しないでください。
- 操作時にはまわりをよく見て安全を確認してください。

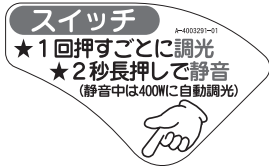
## 警告表示 (ラベル) の貼付位置



安全に作業していただくために、警告表示 (ラベル) の貼付位置を示したものです。ラベルは常に、汚れや破損のないように保ち、万一破損・紛失した場合は新しいものに貼直してください。  
ラベルはお近くの販売会社、特販店にお申しつけください。



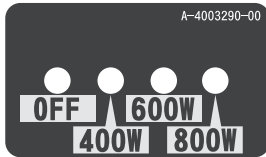
①A-4003291-01



②A-4003098-00



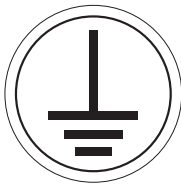
③A-4003290-00



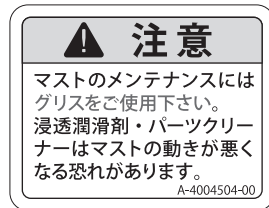
④A-4002713-00



⑤A-4006113-00 (内部 1 枚)



⑥A-4004504-00



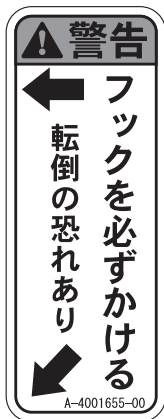
⑦A-4005117-00 (LB080WS-2 の場合)

**A-0000928-00**

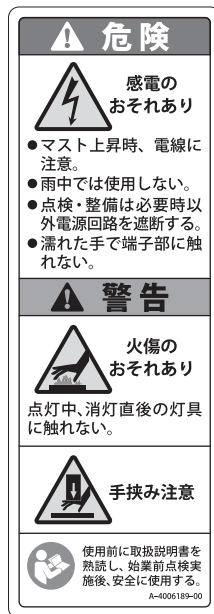
⑦A-4005118-00 (LB080CS-3 の場合)

**A-0000929-00**

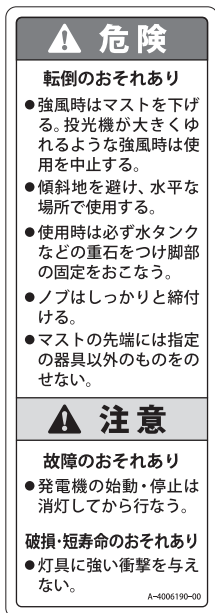
⑧A-4001655-00



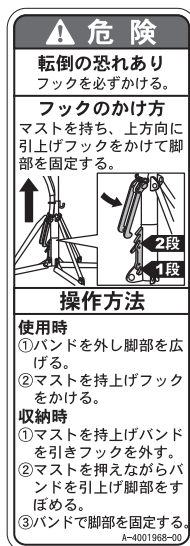
⑨A-4006189-00



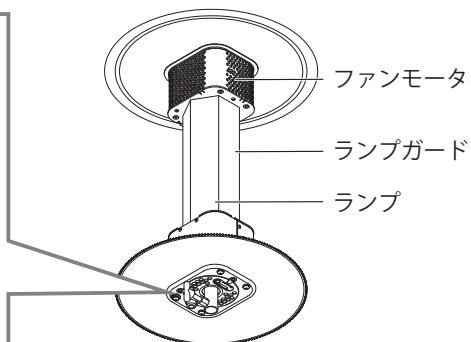
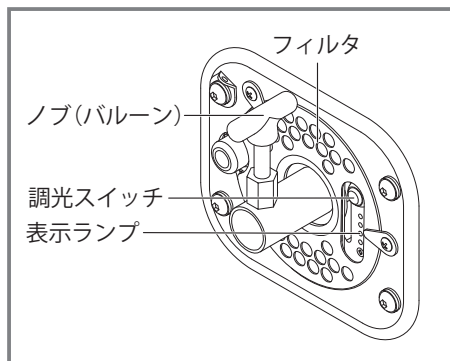
⑩A-4006190-00



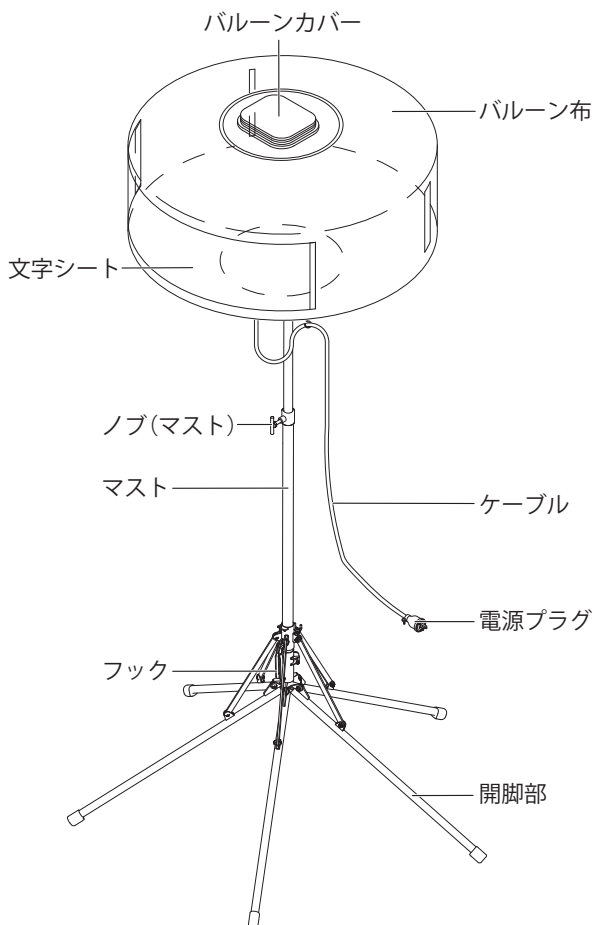
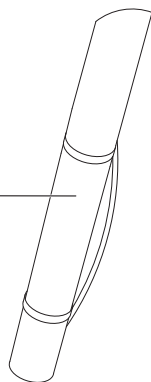
⑪A-4001968-00



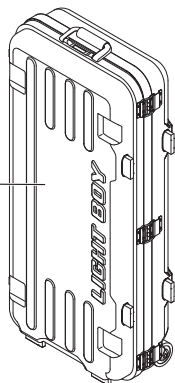
# 各部の名称



**【LB080WS-2】**  
収納袋



**【LB080CS-3】**  
収納ケース



# 組立て方法



**危険**

使用時は必ずフックをかけてください。フックをかけないで使用すると転倒し、事故につながるおそれがあります。



**危険**

ノブは確実に締めてください。ゆるんでいますと灯部が抜け落ち、けがをしたり機器が破損するおそれがあります。



**危険**

五脚を固定せずに使用すると投光機が転倒し、けがや破損のおそれがあります。



**警告**

作業時、開脚部などに手をはさまないように注意してください。



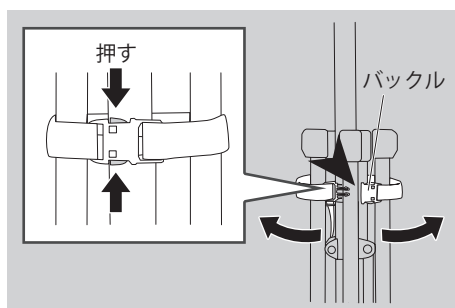
**注意**

周囲に人がいないか、障害物がないか確認してください。

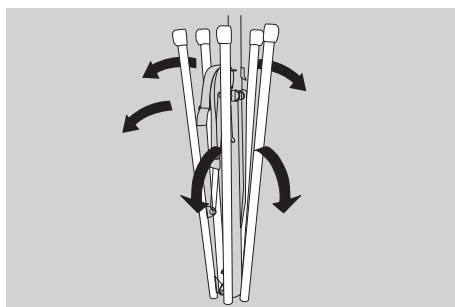
## 五脚

◆五脚を展開できるスペースを確保します。

1. 五脚をケースから取り出し、立ててバックルを外します。

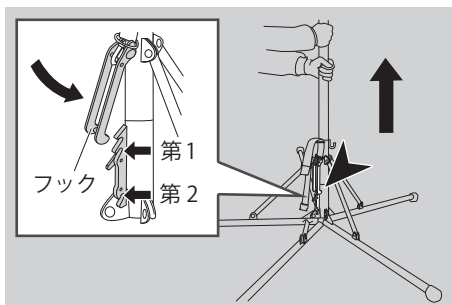


2. 5本の脚を外側に展開します。

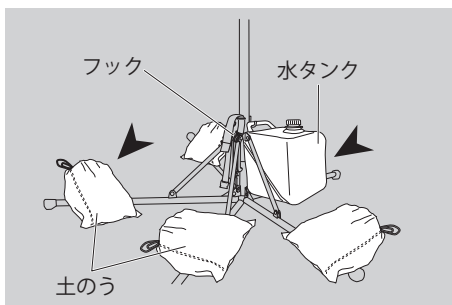


3. マストを持ち上げ、フック (2 段式) をかけて固定します。

◆第2フックは第1フックより385mm  
灯部の位置が高くなります。

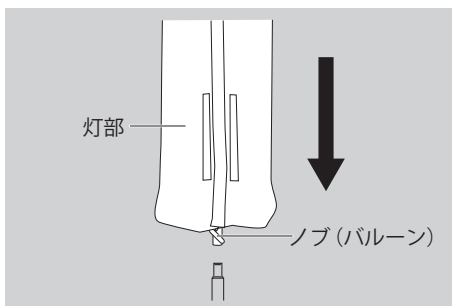


4. 水タンクに水を注入します。使用時は必ず砂袋などの重石をつけ、五脚の固定をおこなってください。

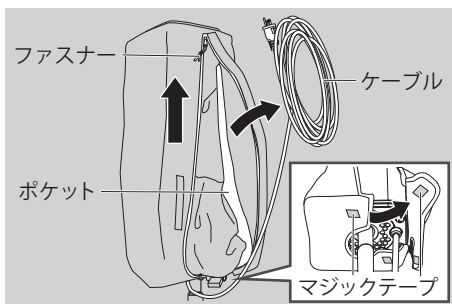


## ■ 灯部

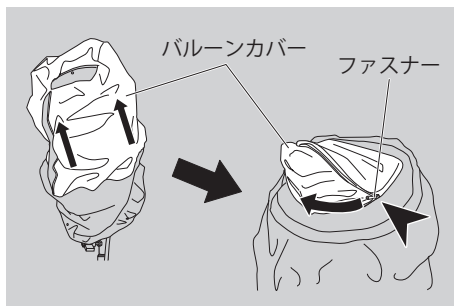
1. マストに灯部を垂直に差し込み、ノブ (バルーン) を締め付けます。



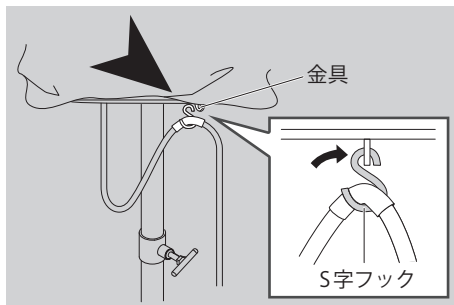
2. バルーンカバーのマジックテープを外し、ファスナーを開けてカバー内部のポケットからケーブルを取り出します。



3. バルーンカバーをまくり上げ収納し、ファスナーを閉じます。



4. S字フックを灯部にある金具に引っ掛けます。



## ■ マスト操作



**危険** マスト上昇時は、電線に注意してください。接触すると感電するおそれがあります。

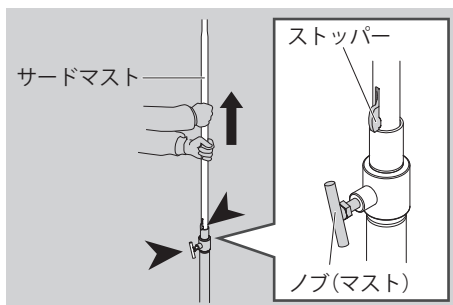


**警告** マスト昇降時は、マストに指等を挟まれないように注意しておこなってください。

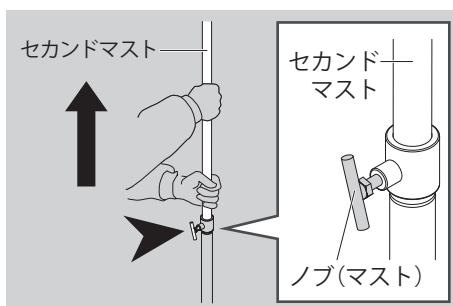


**注意** マスト上昇時は、頭上に何も無いことを確認してください。接触すると機器や接触物が破損するおそれがあります。

1. ノブ (マスト) を締め、サードマストをストッパーがかかるまで上に引き出します。



2. ノブ (マスト) をゆるめ、セカンドマストを持ちながら上に引き上げ、任意の高さでノブ (マスト) を締めます。



# 点灯・調光・消灯



点灯中および消灯直後の灯具は高温ですので、やけどをするおそれがあります。十分に冷めてから作業してください。



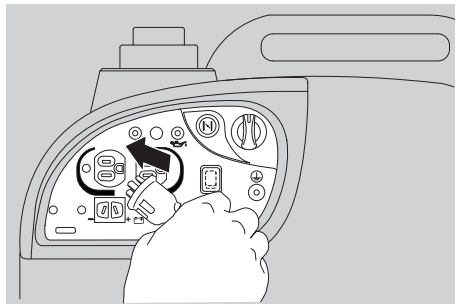
発電機の交流スイッチを**(ON)**にしたままで発電機を始動・停止すると発電機の故障の原因になりますので、必ず交流スイッチの**(OFF)**を確認したうえで発電機の始動・停止をおこなってください。発電機に交流スイッチがない場合は、プラグを抜いた状態で発電機の始動・停止をおこなってください。

## 点灯

### 発電機使用時

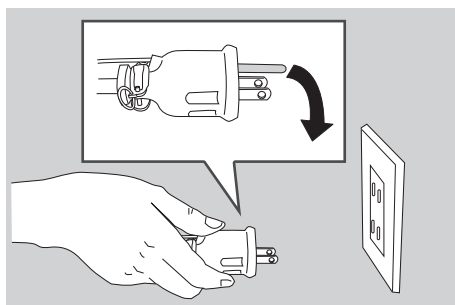
- ◆ 発電機のオイル、バッテリー液、燃料を確認します。
- ◆ 発電機に投光機以外の電気器具が接続されている場合は投光機分の電気容量が確保できるようにしてください。
- ◆ 発電機の交流スイッチが**(OFF)**になっていることを確認します。
- ◆ 約3分間、暖気運転をしてください。

1. 発電機を始動します。(始動要領についてはお手持ちの発電機の取扱説明書をご確認ください。)
2. 発電機が安定したら電源プラグをコンセントに差し込みます。
3. 発電機の交流スイッチを**(ON)**にします。



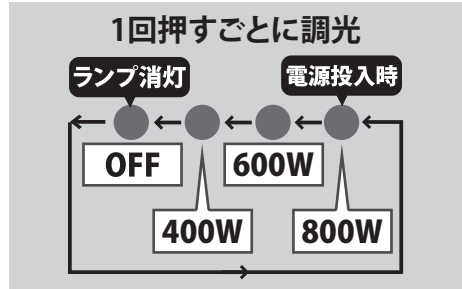
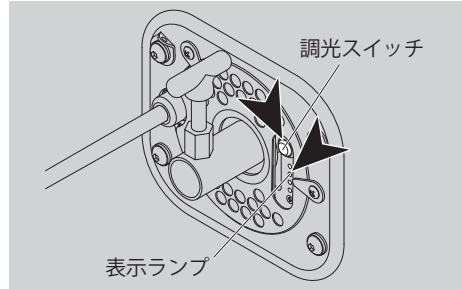
### 2P コンセント使用時

- プラグのアース端子をたたんで2Pプラグにし、コンセントに差し込みます。



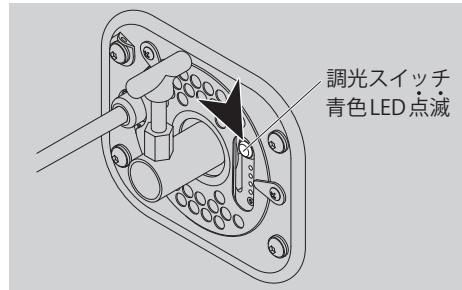
## 調光

- スイッチを押すごとに調光できます。電源投入時は 800W で点灯します。調光スイッチを押す毎に右図のように切り替わっていきます。パネルの表示ランプが赤色に点灯して調光モードを表示します。



## 静音モード

- 投光機が使用時に発するファンの音が気になる場合に使用してください。調光スイッチを3秒以上長押しすると静音モードに切り替わります。
- 静音モード時は自動で400Wに調光します。
- 静音モード時にスイッチを3秒以上長押しすると通常モードに切り替わります。



- ◆通常モード時はスイッチ中央の青色LEDが点灯します。
- ◆静音モード時はスイッチ中央の青色LEDが点滅します。
- ◆静音モード時に消灯しても、再点灯時は通常モードで点灯します。

## 消灯

### 発電機使用時

1. 発電機の交流スイッチを (OFF) にします。
2. 発電機を停止します。
3. 電源プラグを抜いてください。

### 2P コンセント使用時

- 電源プラグをコンセントから抜くと消灯します。

# 収納方法



点灯中および消灯直後の灯具は高温ですので、やけどをするおそれがあります。十分に冷めてから作業してください。

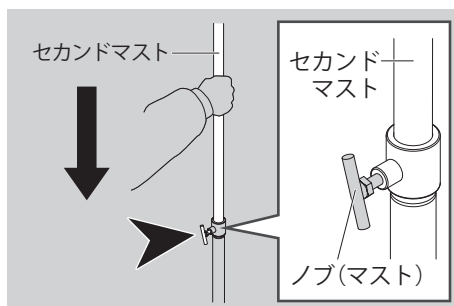


伸縮作業時や収納時、開脚部やマストに手をはさまないように注意してください。

## 灯部

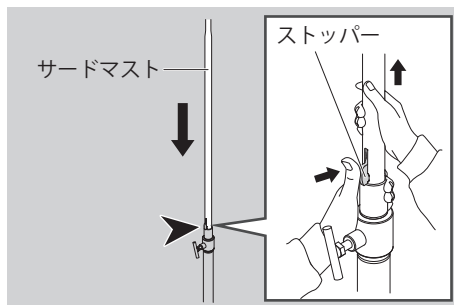
1. ノブ (マスト) をゆるめて手を添えながらマストを下げ、ノブ (マスト) を締めます。

◆マストはゆっくりと下がる構造になっています。

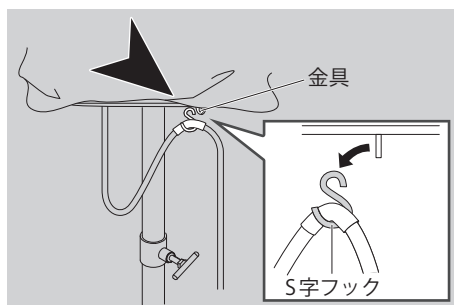


2. サードマストを片手で上に持ち上げながらストッパーを押し、マストを下げます。

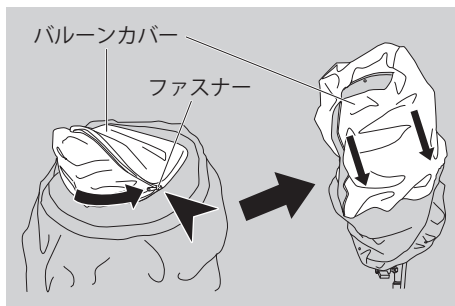
◆マストはゆっくりと下がる構造になっています。



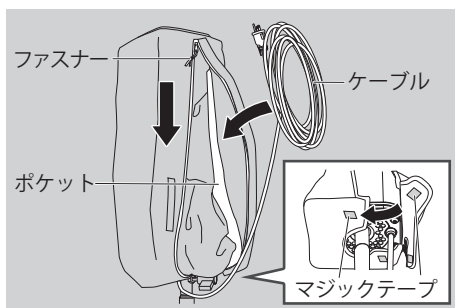
3. ランプケーブルの S 字フックを灯部にある金具から外します。



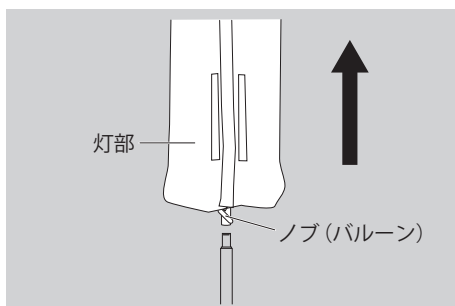
4. バルーンカバーを開き、灯部にかぶせます。



5. ケーブルをまとめてカバー内部のポケットに収め、ファスナーを閉めてマジックテープをはめ合わせます。

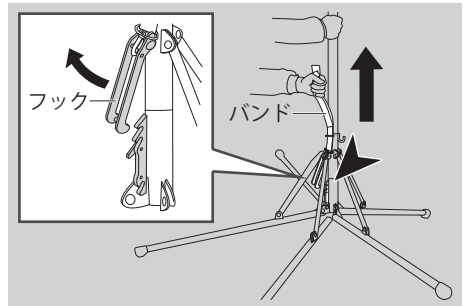


6. ノブ (バルーン) をゆるめ、灯具を両手で垂直に持ち上げて取り外します。

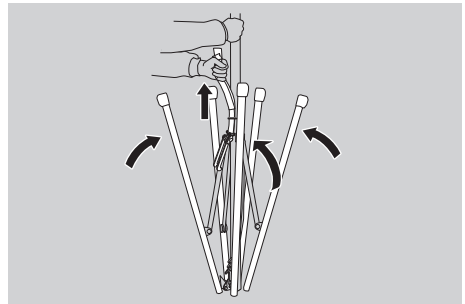


## ■ 五脚

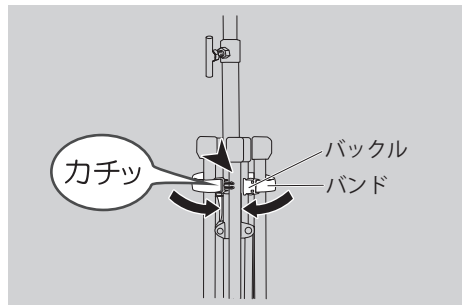
1. マストを持ち上げながらバンドを引上げフックを外します。



2. マストを押えながら、バンドを引上げ五脚をすぼめます。



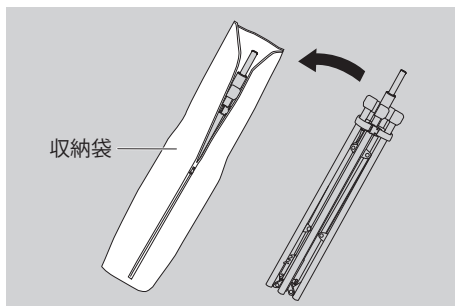
3. バンドで五脚をくくり、バックルをカチッというまではめて固定します。



4. 右図のように収納します。

### LB080WS-2

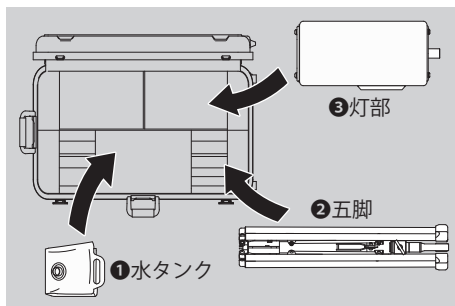
- 五脚を収納袋に入れます。



### LB080CS-3

- 右図の順序で収納します。
- 灯部はバルーンカバーをかけ、バルーンカバーの取手が側面にくるように収納してください。

◆収納する際はケースに手などをはさまないように注意してください。



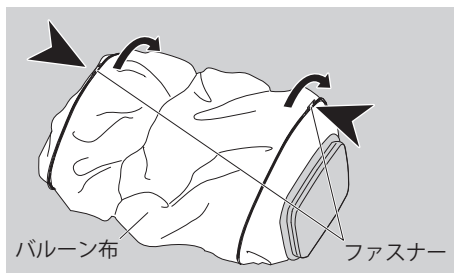
# 各部の交換方法



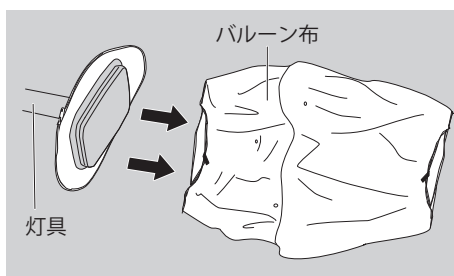
点灯中および消灯直後の灯具は高温ですので、やけどをするおそれがあります。十分に冷めてから作業してください。

## ■ バルーン布交換

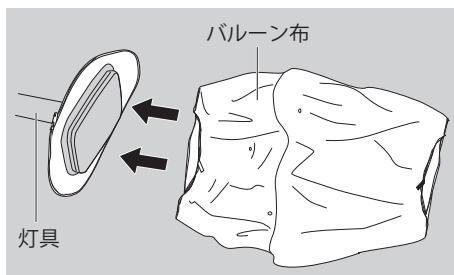
1. バルーン布上下部のファスナーを開きます。



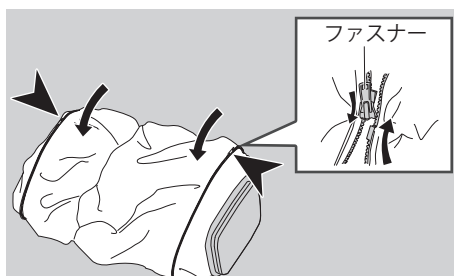
2. バルーン布を灯具から取り外します。



3. 新しいバルーン布を灯具にかぶせます。

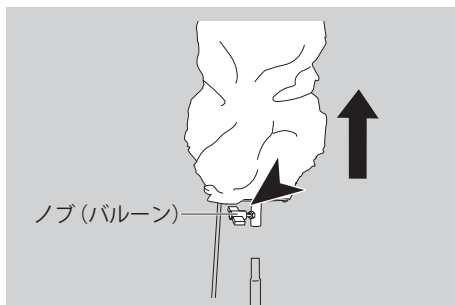


4. バルーン布の上下のファスナーをそれぞれ灯具に付いたファスナーにはめ合わせて閉じます。

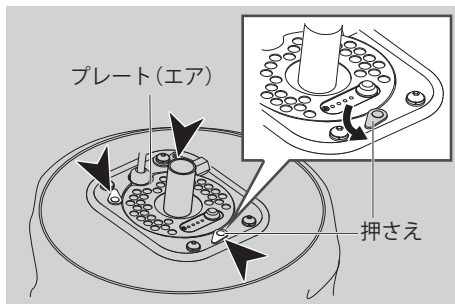


## ■ フィルタ交換

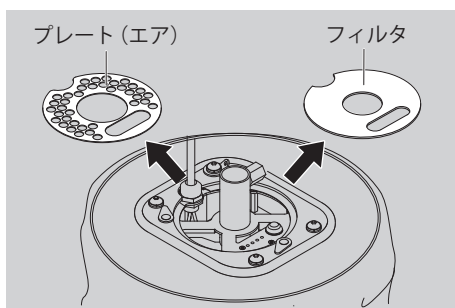
1. ノブ (バルーン) をゆるめて灯部を両手で垂直に持ち上げて取り外します。



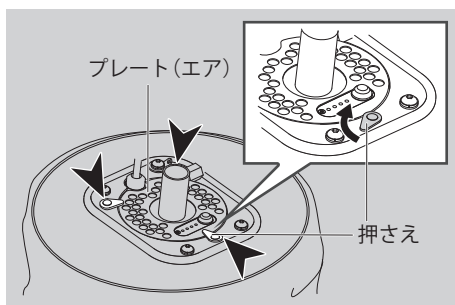
2. フィルタ側が上にくるように外した灯部を置き、プレート (エア) の3箇所の押さえをスライドさせます。



3. プレート (エア) を外して、フィルタを交換します。



4. 交換したフィルタの上にプレート (エア) をはめ込み、押さえを戻して固定します。



# 文字シートオプション



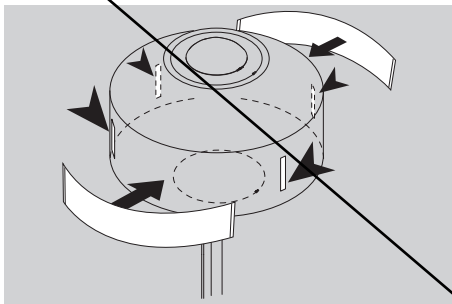
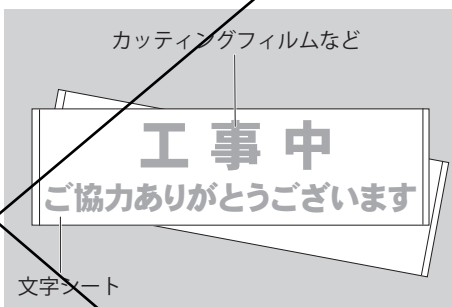
**注意**

マジックテープはしっかりと貼り合わせてください。風などでとばされるおそれがあります。

- 任意の文字や絵をカッティングフィルムなどで貼付けることができます。

- フィルムやラベルを貼った文字シートのマジックテープをバルーンのマジックテープと合わせ装着します。

- ◆ バルーンの正面と裏面と二箇所にて貼付けできます。



# 点検・整備・保管



**警告** 電源プラグを差し込んだまま電気系統を点検・整備すると誤ってショートするおそれがあります。点検・整備前に必ず電源プラグを抜いておこなってください。



**警告** 点灯中および消灯直後の灯具は高温ですので、やけどをするおそれがあります。十分に冷めてから作業してください。



**注意** マストのメンテナンスにはグリスをご使用ください。浸透潤滑剤、パーツクリーナーはマストの動きが悪くなるおそれがあります。

## 点検・整備

表中図欄の記号と図中の記号を参照して点検・整備をおこなってください。

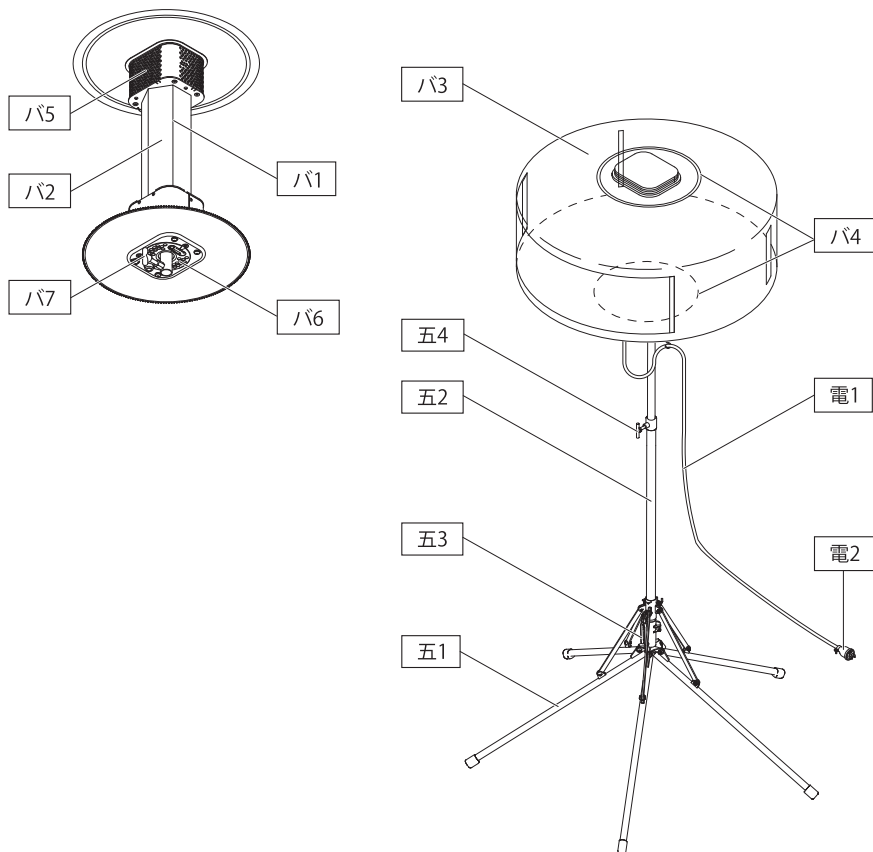
◎…始業前点検 ○…20 時間毎 ●…100 時間毎 △…500 時間毎

- ◆時間は目安です。始業前点検は各点検毎におこなってください。
- ◆発電機に関しては別冊の発電機取扱説明書をお読みください

## 保管

- 灯部を保管する場合は、水漏れ等を防ぐために直接地面に置かないでください。
- ファンの空気吸込口を上にして屋外に保管しないでください。
- バルーン布は消耗品です。使用環境や保管状況などにより劣化が早まる場合があります。使用しない時は泥や汚れを落とし、灯部はバルーンカバーを使用して保管してください。
- 保管前には必ず泥や汚れなどを落とし、金属部分に注油・グリスアップをおこなってください。
- 保管する時は灯部、五脚に分解しケースに入れて保管してください。
- 保管は、できるだけ室内で行ってください。
- やむを得ず屋外で保管する場合は、防水シートで覆い雨や雪にさらされないようにしてください。

図	箇所	確認内容	対策		
バルーン(バ)	1	ランプガード	汚れたり壊れたりしていないか	要清掃/要交換	△
	2	LED ランプ	きれたり、コゲたりしていないか	要交換	◎
	3	バルーン布	汚れたり、破れたりしていないか	要交換	◎
	4	ファスナー	外れたり、破損したりしていないか	要交換	◎
	5	ファンモータ	作動は正常か	要修理	●
	6	フィルタ	汚れたり、破損したりしていないか	要清掃/要交換	●
	7	ノブ	破損したりしていないか	要交換	◎
五脚(五)	1	脚部	曲がったり、破損したりしていないか	要交換	○
	2	マスト	曲がったり、破損したりしていないか	要交換	○
			正常に動くか	要清掃	◎
	3	フック	破損したりしていないか	要交換	◎
4	ノブ	破損したりしていないか	要交換	◎	
電装(電)	1	ケーブル	線が剥き出しになっていないか	要交換	◎
	2	電源プラグ	破損したりしていないか	要交換	○





# トラブルシューティング

## 1. 照明部

### 事前チェック

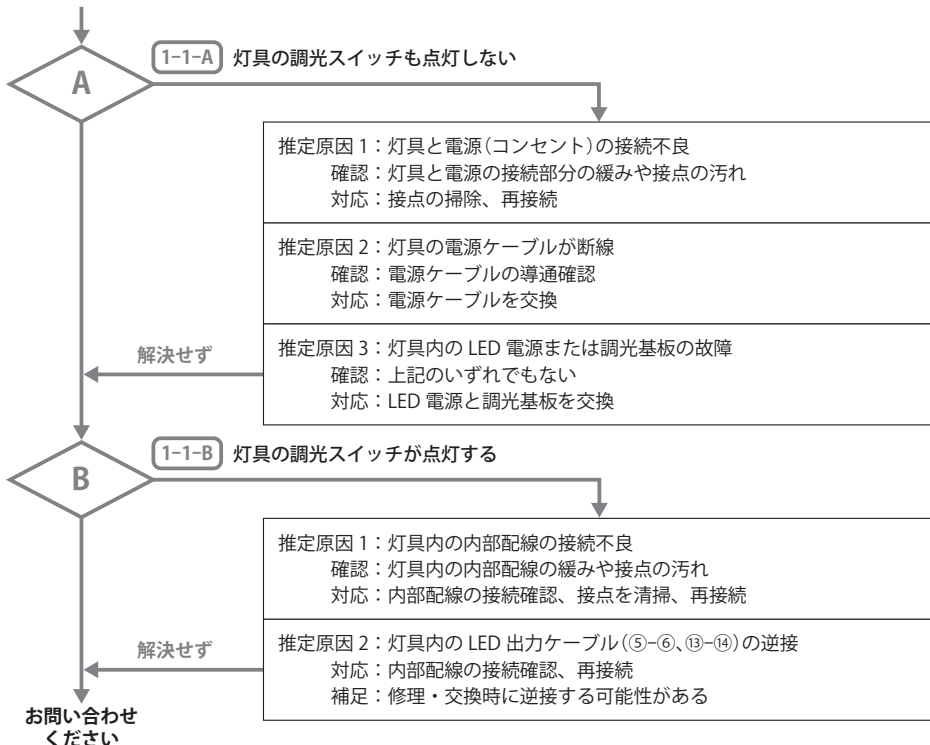
- 電源コンセントから仕様通りの電圧 (AC100V) が出ている
- ケーブルが正常に接続されている

### 作業上の注意点

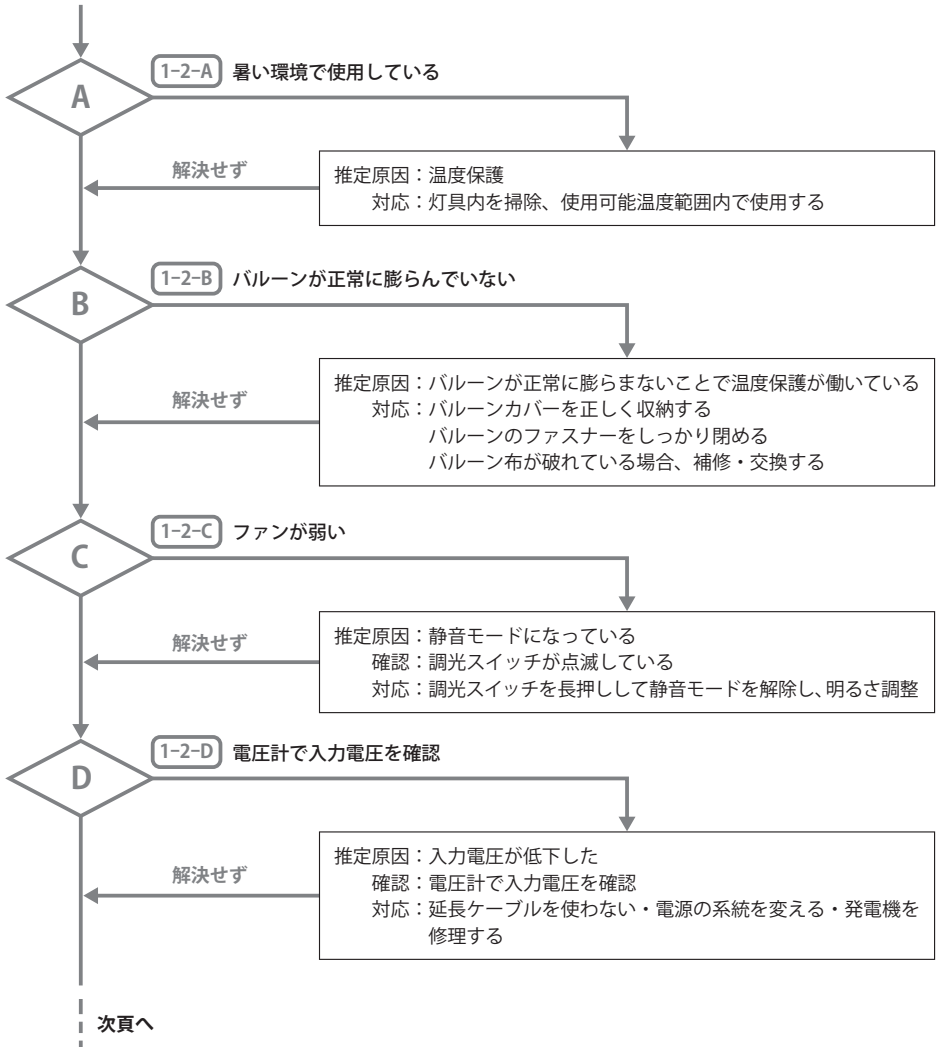
- 分解する際は、感電に十分注意してください。
- 配線の差し換えは、電源を切って1分以上経過したのちに行ってください。
- 電気の知識が十分にある方以外は、作業を行わないでください。

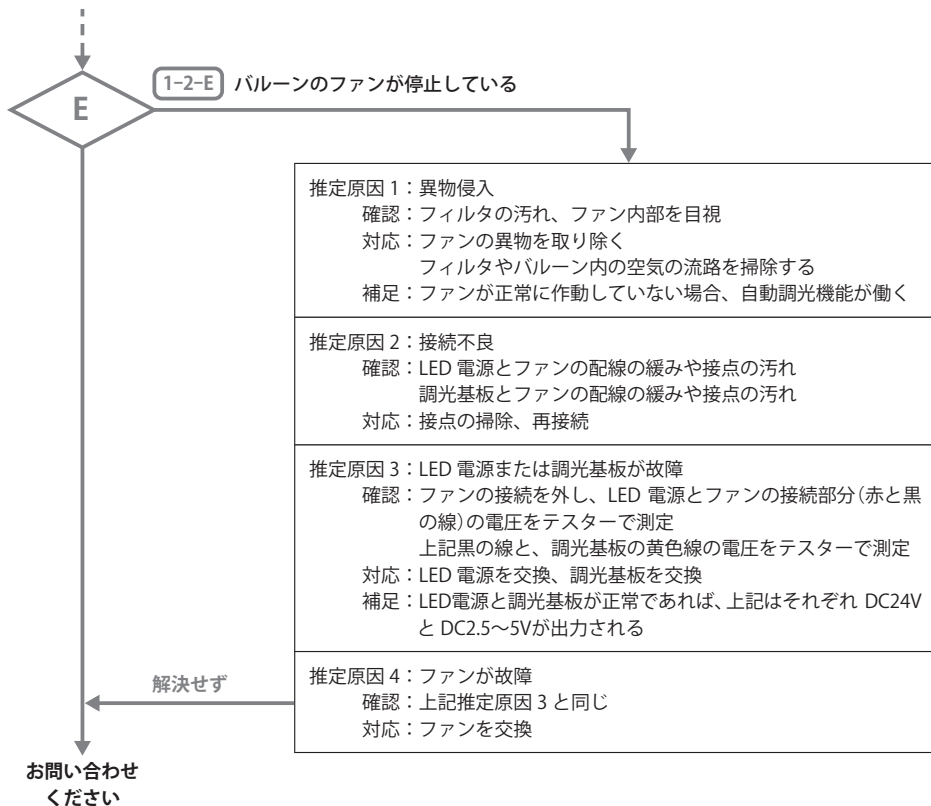
- 1-1. 照明が点灯しない
- 1-2. 照明が自動で調光／消灯する
- 1-3. 調光できない (半分／全部)
- 1-4. 点灯するが暗い
- 1-5. LED が一部点灯しない
- 1-6. バルーンが十分に膨らまない

### 1-1. 照明が点灯しない

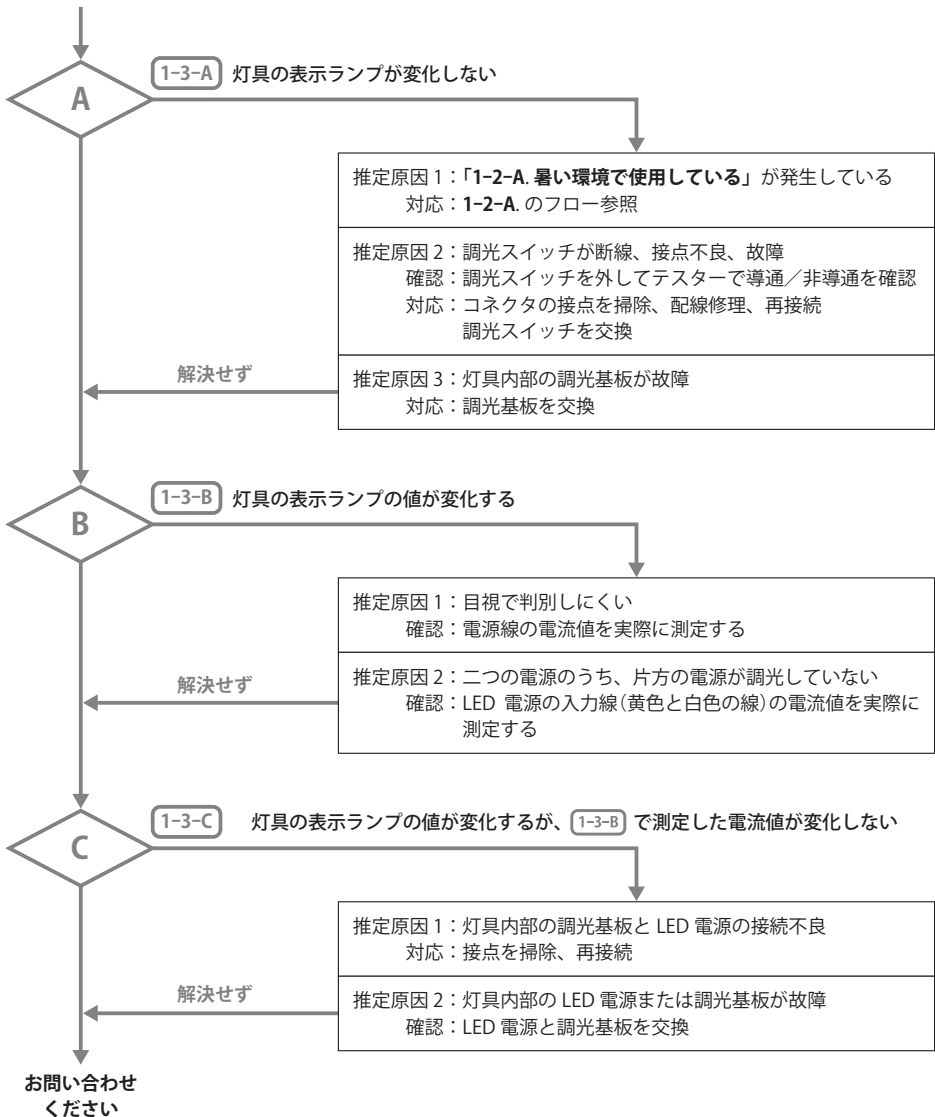


## 1-2. 照明が自動で調光／消灯する

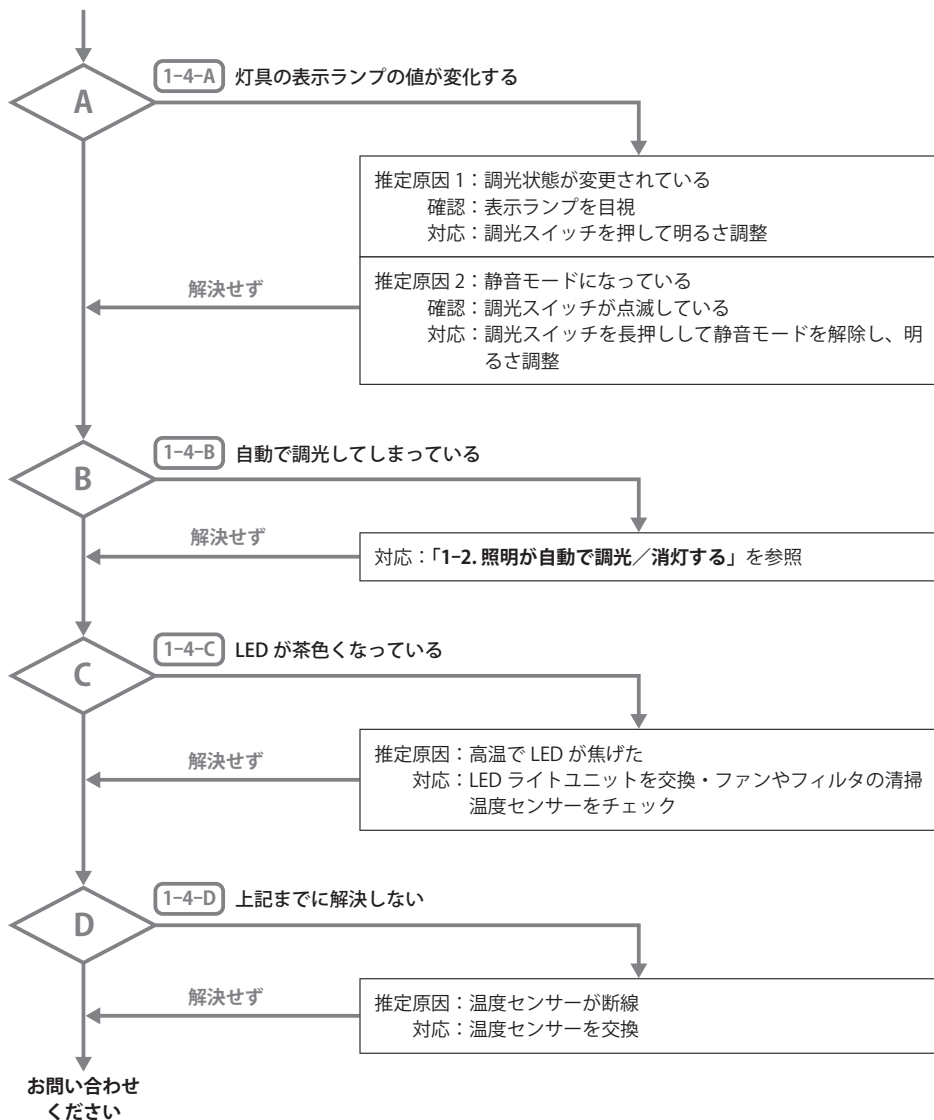




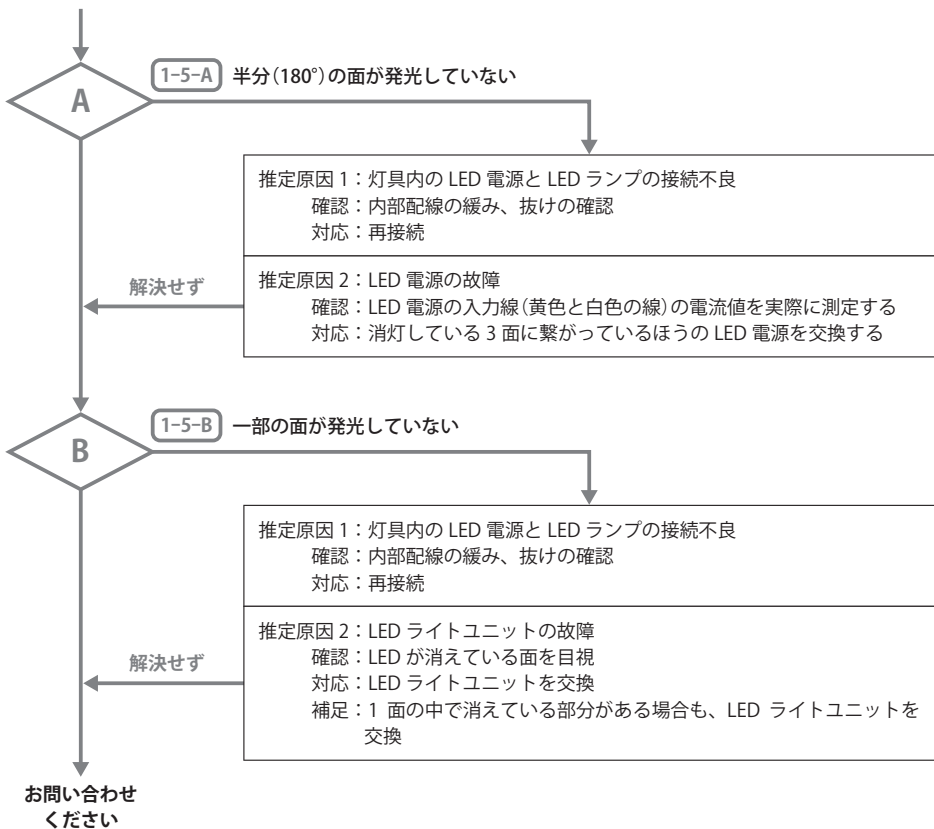
### 1-3. 調光できない (半分/全部)



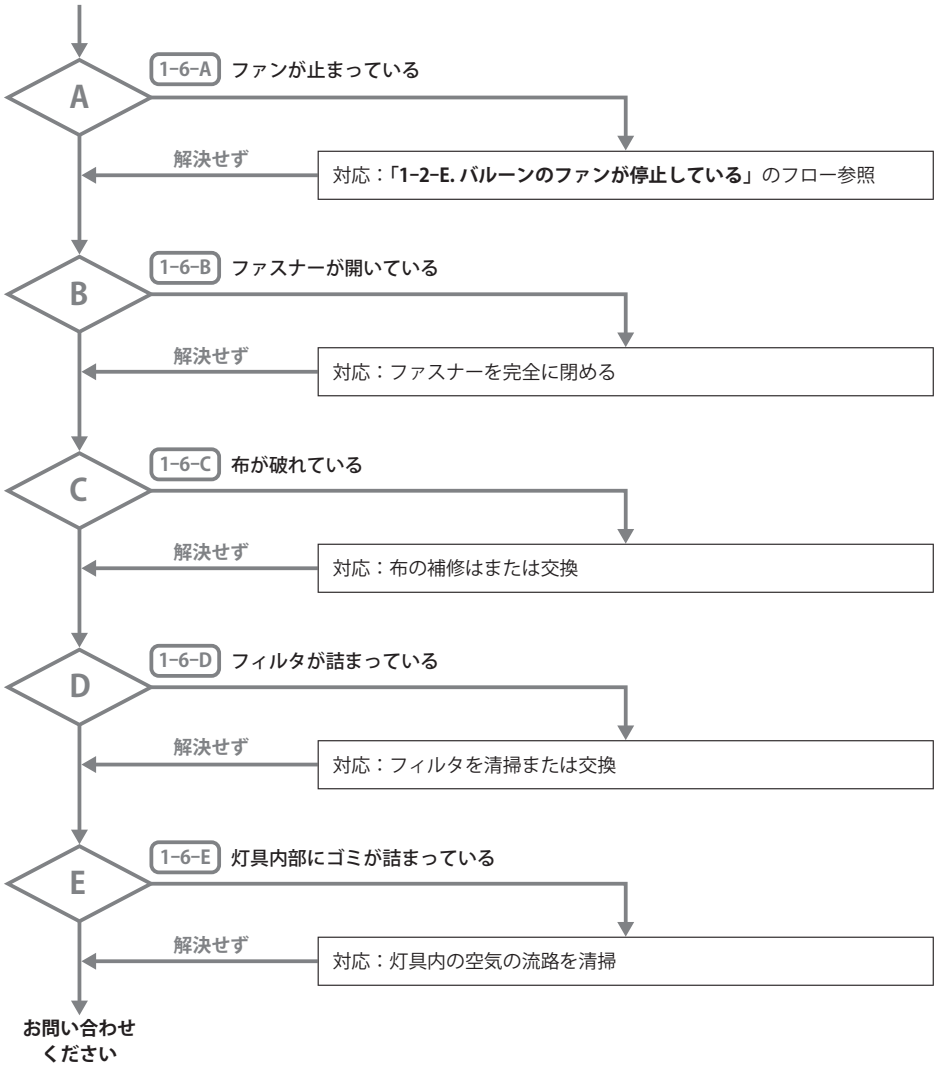
## 1-4. 点灯するが暗い



## 1-5. LED が一部点灯しない



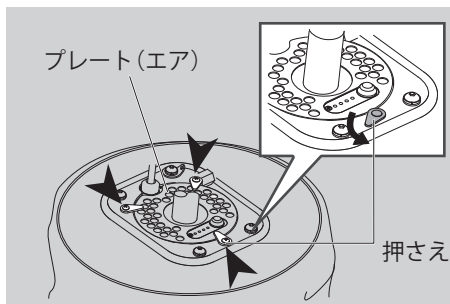
## 1-6. バルーンが十分に膨らまない



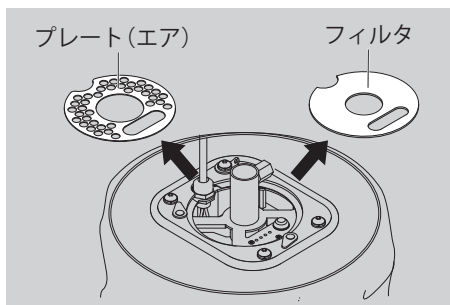
## 2. フィルタ清掃方法

### フィルタの取り外し

1. フィルタ側が上になるように灯部を置き、プレート(エア)の3つの押さえをスライドさせます。



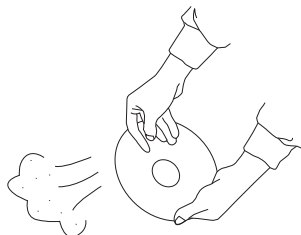
2. プレート(エア)を外して、フィルタを取り外します。



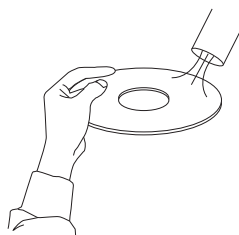
◆取付け時は取外し時の逆順で取付けてください。

### 簡易清掃

#### 手ではたく



#### 掃除機で吸い取る



### 洗浄

- 洗剤を使用する場合は**中性洗剤**を使用してください。
- 洗濯機に入れる場合は、**洗濯ネット**などに入れてください。
- 洗浄後、**十分に乾かして**から取り付けてください。  
→水分を含んだままですと、吸入が不十分になります(冬季は凍結する場合があります)。

◆タール等が固着している場合は交換してください。(部品No. A-4002738-00 フィルタ)

# 主要諸元表

型 式		LB080WS-2	LB080CS-3		
投 光 機	電 圧 (V)	AC100			
	周波数 (Hz)	50/60			
	消費電力 (W)	860			
	ラ ン プ	種 類	LED/バルーン		
		調 光 (W)	800/600/400		
		(W) × (灯)	800 × 1		
		全光束 (lm) <sup>※1</sup>	110000/90000/67000		
		使用可能周囲温度 (°C)	-10~40		
	マ ス ト	マスト形式	伸縮式3段(エアブレーキ付)		
		マスト操作	手動伸縮		
	寸 法	作業時1段(L×W×H) (mm)	1615×1700×1720~3050	1615×1700×1575~2630	
		作業時2段(L×W×H) (mm)	1370×1440×2105~3435	1370×1440×1960~3015	
		収納時 (L×W×H) (mm)	灯部	200×220×690	
			五脚部 <sup>※2</sup>	190×190×1015	190×190×870
	ケース		Φ220×1120	240×455×950	
質 量	灯部 (kg)	11.2			
	マスト (kg)	2.2	2.0		
	五脚 (kg)	8.5			
	収納ケース (kg)	0.7	6.5		
	総質量 (kg)	22.6	28.2		
必要発電機容量 (kVA 以上)		0.9			

※1 表記数値は最大値。LED 素子には製造工程でのばらつきがあり、製品ごとに明るさ、光色が異なる場合があります。

※2 マストを含む

- 仕様は改良などにより予告なしに変更することがあります。
- 文中の図と現品が異なる場合があります。
- 発電機のマッチングの問題により点灯しない場合があります。

## わからないことや、故障したら

- 本機についてわからないことや、故障が生じたときはつぎのことをメモし、お近くの販売会社、特販店にお問い合わせください。

### ご使用機の型式名と製造番号（ネームプレートに記載）

LB080 ○○ - ○ ○○○○○○

### ご使用環境

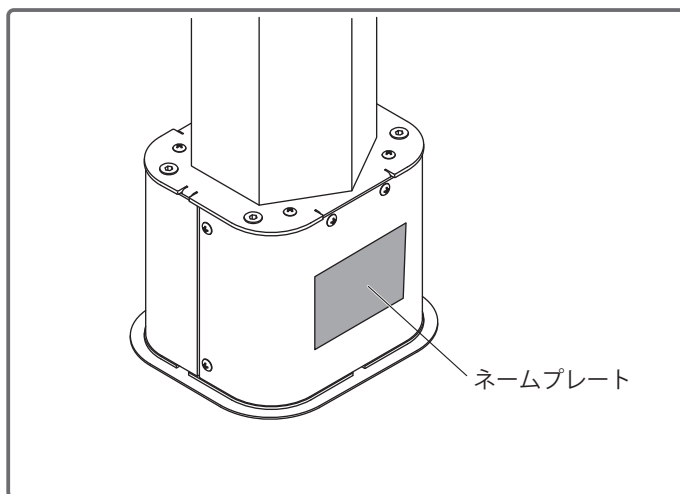
どんな環境で

### どれくらい使用されましたか

約○○時間（発電機のアワーメーターなどでご確認ください）

### 故障したときの状況をくわしくご説明ください

くわしい状況を





## 株式会社ライトボーイ

〒183-0025

東京都府中市矢崎町1-39-1

電話(042)319-2138 FAX(042)319-2198

<https://www.light-boy.com>



# 5脚LEDバルーン投光機

## 返却時の梱包手順

※消灯直後の灯具は高温で大変危険です。  
十分に冷めてから梱包してください。

①		<ul style="list-style-type: none"><li>• 取扱説明書を確認し、バルーンを5脚から取り外して、5脚を折りたたみます。</li><li>• 外した5脚を畳んで、収納袋に入れます。</li></ul>
②		<ul style="list-style-type: none"><li>• バルーンのバックルを止めます。</li></ul>
③		<ul style="list-style-type: none"><li>• バルーンカバーに収納できるように小さく折り畳みます。</li></ul>

④



- バルーンカバーを開き、灯部にかぶせます

⑤



- 電源コードをまとめます。

⑥



- 電源コードのプラグにコンセントプラグカバーを付けます。

⑦



- 5脚が入った収納袋を箱に入れます。

⑧



- 5脚が入った収納袋の上に段ボールを置きます。

⑨



- ⑧で入れた段ボールの中にバールンを入れます。

⑩



- 空きスペースに空ダンボールを詰めて、箱の中で中身が動かないようにします。

⑪



- 箱の蓋をしめて梱包完了です。

⑫

▼返却用の伝票を指定の位置に貼り付けてください。  
返却用伝票は弊社にてご用意させていただきます。  
梱包の箱に貼り付けてあります。

お届け時の伝票の下にある赤い伝票が  
返却用の伝票です。

